



メキシコの「バランカ・デル・コブレ」。

バランカ・デル・コブレは、メキシコのチワワ州にあるシエラ・マードレ・オクシデンタルの山で、かつて強い川の流れによって形成され、一部はタラフマラ・インディアンの居住地域に位置しています。約 25,000 平方キロメートル、深さ 1,800 メートル、長さ 50 キロメートルの峡谷系は、北米最大級でグランドキャニオンの 4 倍の大きさである。カッパーキャニオンの名前は、銅色の渓谷岩、ピエドラ・コブリザに由来し、また、この水系に含まれる渓谷を指しています。

ロスモチスからチワワまで走る精巧に作られた鉄道「チェペ号」は、バランカ・デル・コブレ全体を貫くように山を登り、渓谷地帯の遠くまで見渡せる場所まで続いています。これからこの鉄道路線を最初から最後までたどり、冒険的な飛行と息を呑むような美しい風景を体験することになるのです。

楽しく飛んで、発見してください。Koschi。

フライトのコツ：

GPS のコースがあり、取得することができます。

天気は自由に選択可能です。ライブ天気はプリセットされています。

給油の選択肢はクリール空港 (MMGG) しかありません。

お好みで ATC をお使いください。

インテリアビューの HUD は、設定でオフにすることができます。

No. of Legs: 5

Total distance: 328 nm

Table of Contents

Legs	3
Leg 1: MMLM - MM79.....	3
TOPO-Topolobampo.....	3
SBLA-San Blas.....	4
HOYA-Hoyanco.....	4
MM79-El Fuerte.....	4
Leg 2: MM79 - MX15	6
MIGH-Miguel Hidalgo	6
HUID-Huites Dam.....	7
REFU-Rio El Fuerte	7
TUBA-Tubares	8
MX15-San Ignacio 2 Airport.....	8
Leg 3: MX15 - MMGG.....	9
RURI-Rio Urique	9
URIQ-Urique.....	9
RSIG-Rio San Ignatio.....	10
MMGG-Creel Airport	10
Leg 4: MMGG - MMAZ.....	11
ESTA-Estación Terro	11
PRAG-Presa Abraham González.....	12
MMAZ-General. Roberto Fierro Airport.....	12
Leg 5: MMAZ - MMCU	13
CAUT-Cauhtémoc.....	13
ANAH-Anáhuac	14
SISA-Santa Isabel.....	14
MMCU-Gen Div P A Roberto Fierro Vil.....	15

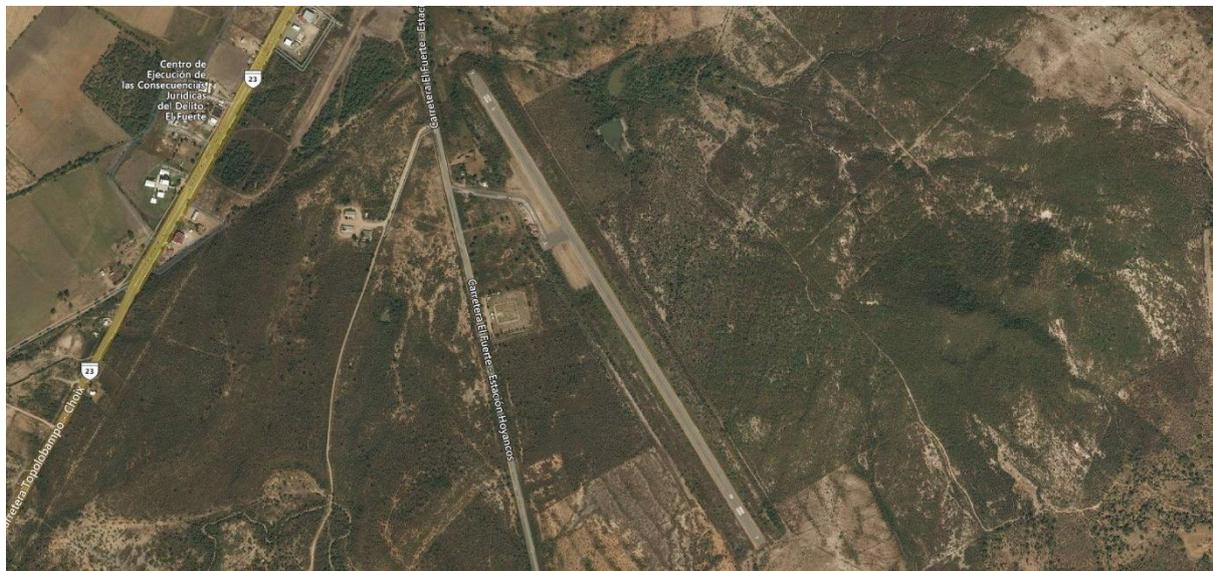
LEGS

LEG 1: MMLM - MM79

Departure: Valle Del Fuerte International (MMLM)

Destination: El Fuerte (MM79)

Distance: 62,0 nm



TOPO-Topolobampo



Distance:	6,3 nm
Dist. from Dept.:	6,3 nm
Dist. to Dest.:	55,8 nm
True Course:	173°
Magnetic Course:	164°

旅の始まりはロスモチス国際空港から。飛行許可を得て飛行していると、空港の南西に何十ものエビ養殖のタンクが見える。最南端に向かえば、小さな港町トポロバンポがあり、その南側にターミナルがある。ここがチェペ鉄道のスタート地点で、これから北上していくことになる。

この路線は単線で電化されておらず、世界で最も壮観な鉄道のひとつと言われている。貨物列車のほか、シナロア州ロスモチスからチワワ州を往復するメキシコ唯一の定期旅客列車（エル・チェペ号）が利用されている。この鉄道は 1861 年に着工され、完成したのは 1961 年である。

トポロバンポは、アルバート・キムジー・オーウェン率いるアメリカのユートピア社会主義者（1884～1894 年）が設立した最初のコロニーの場所である。また、1914 年には世界初の海戦航空戦が行われた場所でもある。

もうひとつちょっとしたコツですが、文字が多くて飛べないという方は、気になる文章があれば時々一時停止ボタンを押し、気にならない文章があれば読まなければいいのです。

SBLA-San Blas

Distance:	34,2 nm
Dist. from Dept.:	40,5 nm
Dist. to Dest.:	21,5 nm
True Course:	29°
Magnetic Course:	21°

線路沿いを走るか、オートパイロットの GPS コースを使ってみてください。

このルートで次に大きな町は、シナロア州の暑い草原にあるサンブラスである。人口約 5,000 人の小さな工業都市です。

HOYA-Hoyanco

Distance:	19,4 nm
Dist. from Dept.:	59,9 nm
Dist. to Dest.:	2,2 nm
True Course:	28°
Magnetic Course:	20°

鉄道線路に沿って進み、Hoyanco という自治体へ。

ここには、より大きな町エル・フェルテのための鉄道駅が設置された。残念ながら、なぜ鉄道が町を直接通らないのか、通過しないのか、その理由は分かりませんでした。

MM79-EI Fuerte

Distance:	2,2 nm
Dist. from Dept.:	62,0 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	332°
Magnetic Course:	324°

Hoyanco へのアプローチでは、すでに **El Fuerte** 飛行場を発見しているはずです。この飛行場はエルフェルテの自治体によって運営されており、現在シミュレーターで表記されているように閉鎖されているわけではなく、現在も一般航空路線として使用されています。

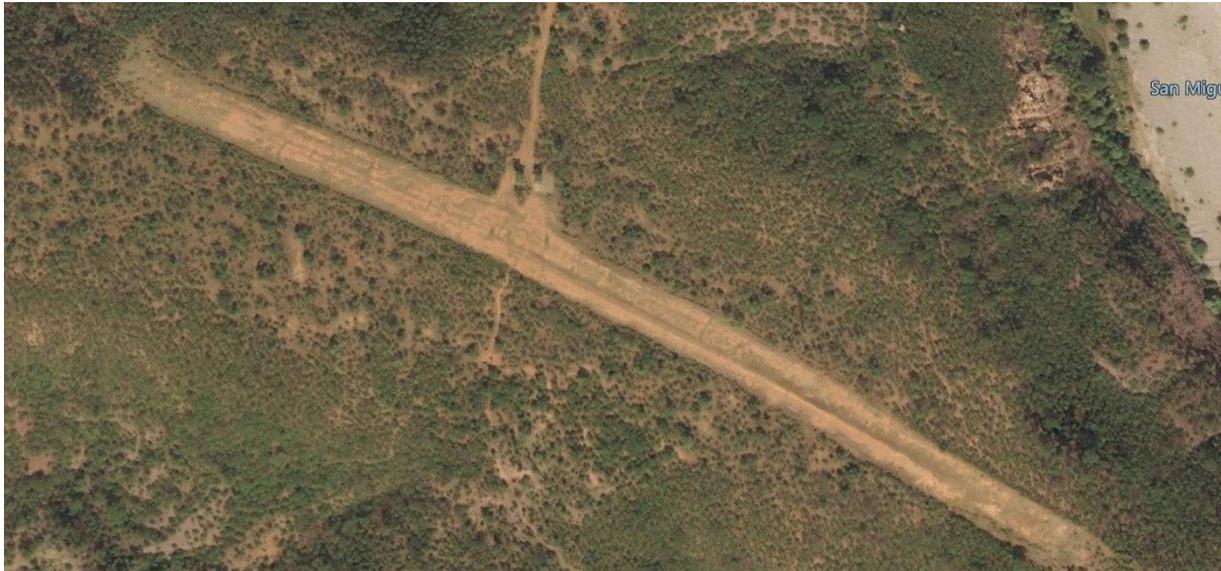
無事着陸してください。

1563年、バスク出身のスペイン人フランシスコ・デ・イバラが、現在のエル・フェルテの町から約30km離れたズアケ川左岸のカラポアまたはシナロ谷にビラ・デ・サン・ファン・バウティスタ・デ・カラポアを設立したが、この地は戦好きのテフエコ・インディアンに襲われ火を放たれ短命であった。そのため、ニュー・スペインの入植者たちを守るための砦を建設する必要があった。(インド人から見れば、確かに多少は違うのだろうけど)。1610年、Diego Martínez de Hurdaide の指揮のもとに工事が開始され、新しい要塞集落は **Fort of the Marquis of Montesclaros** と命名された。17世紀半ば、この要塞からフェルテ・デ・モンテスクラロスの町(略称:エル・フェルテ)が生まれ、現在のエル・フェルテ地区が誕生したのです。

現在では、インドのヨレメ文化の伝統に強く影響を受けた工芸品、貿易、手工芸品で主に生活しています。

LEG 2: MM79 - MX15

Departure: El Fuerte (MM79)
 Destination: San Ignacio 2 Airport (MX15)
 Distance: 61,6 nm

**MIGH-Miguel Hidalgo**

Distance: 6,7 nm
 Dist. from Dept.: 6,7 nm
 Dist. to Dest.: 54,9 nm
 True Course: 14°
 Magnetic Course: 6°

スタート後、一時的に鉄道路線ではなく、街の西を北に走るリオ・フエルテを辿ることになる。やがてミゲル・イダルゴ貯水池に到着します。

ミゲル・グレゴリオ・アントニオ・イグナシオ・イダルゴ・イ・コステージャ・イ・ガラガ・モンダルテ・ビジャセニョール (1753-1811) は、メキシコの司祭、学者、そしてグリト・デ・ドローレスとともに、メキシコ独立戦争につながる反乱の精神的父とされる人物です。貯水池とダムの名前は、彼の名前にちなんで付けられた。

このダムは、水の調整と発電を行うもので、1953年に運用が開始されました。

HUID-Huites Dam



Distance:	23,4 nm
Dist. from Dept.:	30,1 nm
Dist. to Dest.:	31,6 nm
True Course:	29°
Magnetic Course:	21°

あとは貯水池を北に進み、リオ・フェルテを目指すのがおすすめですが、GPS のコース通り進むことも可能です。どちらも、この川を堰き止めるホイテスダムに到着します。

このダムは 1992 年から 1995 年にかけて、29 ヶ月という記録的なスピードで建設されました。14 の小さな村が移転させられましたが、そのうちのひとつが、ダムにちなんで名づけられたホイテスでした。約 200 世帯、1,300 人が家を買換えた。現在は、ダムの南西に位置する **Choix** 周辺に住んでいるそうです。建設現場でだけ、木の伐採が必要だったのです。昔の建物をそのまま残し、水位が低くなると再び姿を現す。また、350 もの小さなハシエンダの跡が残っており、放棄せざるを得なかったこともわかります。

この貯水池は魚影が濃く、アマチュアアングラーに特に人気がある。

REFU-Rio El Fuerte



Distance:	8,2 nm
Dist. from Dept.:	38,3 nm
Dist. to Dest.:	23,4 nm
True Course:	64°
Magnetic Course:	56°

貯水池に沿って、東側の土手に沿って飛ぶと、**Rio El Fuerte** の河口に到着します。このウェイポイントは、バランカ・デル・コブレへの入り口となる場所です。

途中で再び出会うチェベ鉄道は、貯水池を西に回り込み、ルートとほぼ平行にラプラタ渓谷を通るルートになっている。後でまた遭遇して追いかけることになる。

この区間を無事に走り終えたら、エル・フェルテ飛行場から再びスタートし、鉄道の線路をたどってください。小さな渓谷を抜けるルートは、まさに独創的だ。

TUBA-Tubares



Distance:	13,7 nm
Dist. from Dept.:	52,0 nm
Dist. to Dest.:	9,7 nm
True Course:	80°
Magnetic Course:	72°

Rio El Fuerte (リオ・エル・フエルテ) を進み、Tubares (トゥバレス) 村に到着します。村を過ぎて少し行くと、Rio El Fuerte と Rio Urique の合流地点が見えてきますが、この地点にも間もなく近づきます。

MX15-San Ignacio 2 Airport



Distance:	9,7 nm
Dist. from Dept.:	61,6 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	130°
Magnetic Course:	122°

Rio El Fuerte を南東方向に進むと、San Ignacio 2 空港（より可能性の高い着陸地点）に到着します。29号線は高い山に囲まれていて、しかも傾斜しているので、安全のために11番滑走路からアプローチするのがよいでしょう。渓谷を味わった後はここで休憩。本当に高い山や深い渓谷はまだこれからです。

着陸地点の情報は見つかりませんでした。きっと近くのサン・イグナシオ村のものだろう。

ここに幸多かれと祈る。

LEG 3: MX15 - MMGG

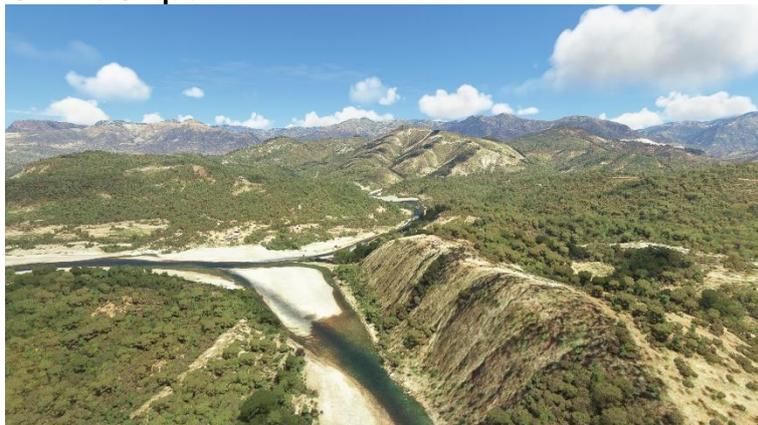
Departure: San Ignacio 2 Airport (MX15)

Destination: Creel Airport (MMGG)

Distance: 58,4 nm



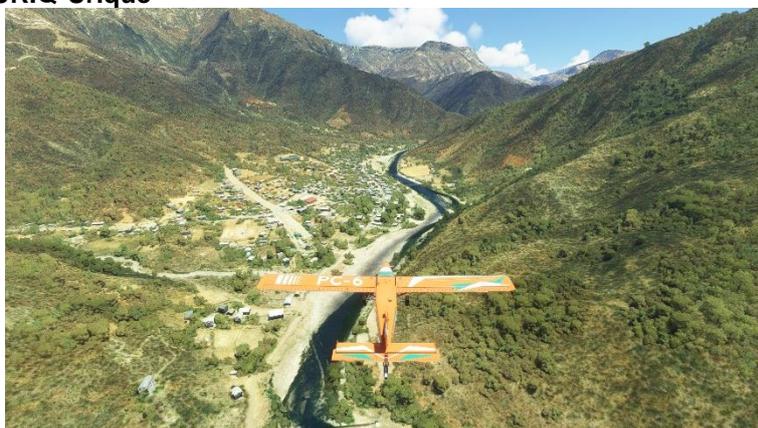
RURI-Rio Urique



Distance: 7,5 nm
 Dist. from Dept.: 7,5 nm
 Dist. to Dest.: 50,9 nm
 True Course: 315°
 Magnetic Course: 307°

飛行機で Rio El Fuerte と Rio Urique の合流地点まで戻ります。

URIQ-Urique



Distance: 17,1 nm
 Dist. from Dept.: 24,6 nm
 Dist. to Dest.: 33,8 nm
 True Course: 4°
 Magnetic Course: 357°

これより先は、Rio Urique を北に進み、Urique 市に到着します。今さら GPS のコース通りに走っても、あまり効果はないでしょう。ハンドコントロールに切り替えて、できるだけ低空飛行でこの巨大

な溪谷を堪能してください。南部はほとんど人が住んでいない。あなたと、あなたの飛行機と、大自然だけです。

1690年、この地で豊かな銅鉱脈が発見されたことから、鉱山の町として誕生した。先住民であるタラフマラ族に道を譲ることになったのだ。残されたタラフマラはイエズス会によって布教された。しかし、これらのミッションが完全に平和的であったとは、どうしても思えません。一方、鉱山は閉鎖され、住民は牧畜と手工業で主に生活しているため、大規模な移住が発生した。

RSIG-Rio San Ignatio



Distance:	20,9 nm
Dist. from Dept.:	45,5 nm
Dist. to Dest.:	12,9 nm
True Course:	24°
Magnetic Course:	17°

次のセクションでは、リオ・ウリケとリオ・サン・イグナチオの合流地点に至る、おそらく溪谷の最も美しい部分を体験することができます。この溪谷の近くには鉄道も走っている。

MMGG-Creel Airport



Distance:	12,9 nm
Dist. from Dept.:	58,4 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	24°
Magnetic Course:	16°

さて、東に曲がるリオ・ウリケをたどらずに、リオ・サン・イグナチオの北のコースをたどります。この区間はかなり急な登りが続く。だから、もう少し高度に気をつけよう。

この区間の最後の4分の1は、かろうじて川が見えており、クリール空港に行くことができます。木と道路に隠れるようにあります。いざとなれば、GPSが道を示してくれる。

ここで楽しく安全に着陸してください。

興味深いのは、この旅が行われた当時、空港は存在しなかったということです。開通予定は2023年8月で、クリール市に属している。シエラ・タラフマラへようこそ。

クリールは、かつてインディアンが住んでいた集落です。1907年にチェペ鉄道の駅ができたとき、多くの入植者がこの地に住み着いた。駅と線路が完成してからは、農業と観光が盛んになった。主にトウモロコシ、豆類、トマト、唐辛子を栽培しています。現在、この小さな町には約5,000人が住んでおり、なんとと言っても空港がある。

LEG 4: MMGG - MMAZ

Departure: Creel Airport (MMGG)
 Destination: General. Roberto Fierro Airport (MMAZ)
 Distance: 52,8 nm

**ESTA-Estación Terro**

Distance: 33,7 nm
 Dist. from Dept.: 33,7 nm
 Dist. to Dest.: 19,1 nm
 True Course: 20°
 Magnetic Course: 12°

離陸前に燃料を確認しておくといでしょう。

チェッペ鉄道は、またあなたと一緒にです。離陸後、高原の山々を縫うように走る鉄道の線路を再びたどってみる。離陸後数マイルでシエラ・タラフマラの分水嶺を越え、地形はゆっくりと下降していきます。コースを見失った場合は、エスタシオン・テーロのコミュニティが次の **GPS** チェックポイントとなります。

PRAG-Presa Abraham Gonzáles



Distance:	13,9 nm
Dist. from Dept.:	47,5 nm
Dist. to Dest.:	5,2 nm
True Course:	351°
Magnetic Course:	343°

鉄道の線路に沿って進むと、やがて遠くにプレサ・アブラハム・ゴンサレスがせき止めた大きな貯水池が見えてきます。この地点で線路から離れ、貯水池の上を飛行する。北の端には、ビセンテ・ゲレロの町が見え、その奥には小さな飛行場が見えるはずだ。

ビセンテ・ゲレロという町は、町名としては珍しい名前です。1831年に謀殺されたメキシコ独立の英雄、第2代大統領にちなんで名づけられた。

また、1916年3月のゲレロの戦い（サンジェロニモの戦い）は、メキシコ遠征中のパンチョ・ビラ率いる反乱軍とアメリカとの最初の軍事交戦となったことも興味深い。アメリカ第7騎兵連隊の部隊は、長い旅の後、メキシコのチワワ州にあるゲレロの町でビリャスターの大軍と遭遇した。アメリカ軍は「最後の騎兵隊の突撃」と呼ばれるように、町を攻撃して守備隊を撃退し、メキシコ軍に75人以上の死傷者を出し、自分たちは5人の負傷者にとどまった。

MMAZ-General. Roberto Fierro Airport



Distance:	5,2 nm
Dist. from Dept.:	52,8 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	8°
Magnetic Course:	1°

風向きにもよりますが、飛行場には4本の滑走路があり、自由に使うことができます。幸せな着陸を。

飛行場の名前は、Roberto Fierro Villalobos（1897～1984）にちなんで付けられたものです。フィエロは、1920年代の革命期にメキシコ空軍のパイロットとして活躍していた。アドルフォ・デ・ラ・ウエルタ、ヤキ族の反乱、アルヌルフォ・R・ゴメス将軍の反乱、クリステロスとの戦い、ホセ・ゴンサロ・エスコバル将軍の軍事クーデターに対する爆撃と機銃掃射の任務を遂行した。この空港も、州都の空港も、彼の名前にちなんでいる。

LEG 5: MMAZ - MMCU

Departure: General. Roberto Fierro Airport (MMAZ)

Destination: Gen Div P A Roberto Fierro Vil (MMCU)

Distance: 92,9 nm

**CAUT-Cauhtémoc**

Distance: 33,1 nm
 Dist. from Dept.: 33,1 nm
 Dist. to Dest.: 59,8 nm
 True Course: 107°
 Magnetic Course: 99°

GPS のコースではなく、再び鉄道の線路に沿って飛行したい場合は、離陸後少し東に飛び、カルピオ川に沿って南東に進み、ラ・ジュンタの町で鉄道の線路に合流します。

町の名前は、アステカ族最後の支配者クアウテモックにちなんで付けられた。この町はもともとサン・アントニオ・デ・ロス・アレナレスと呼ばれ、鉄道の駅に過ぎなかった。1920年代初頭にロシア・メノナイトが入植してから、この地はまずメノナイト入植者たちのビジネスの中心地として、その後町として発展していくことになる。後年、この町には多くのドイツ人が集まってきた。現在、クアウテモック市とその周辺には、約5万人のドイツ語を話すメノナイトが暮らしている。

ANAH-Anáhuac



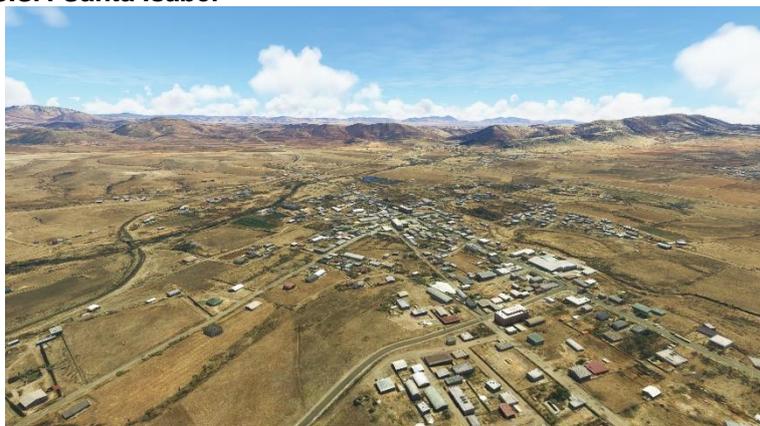
Distance:	8,3 nm
Dist. from Dept.:	41,4 nm
Dist. to Dest.:	51,5 nm
True Course:	56°
Magnetic Course:	49°

鉄道は Laguna Bustillos にある Anáhuac の町まで続いている。

現在、町が見える場所には、1920年代にはまだ大きなハシエンダ・デ・ブスティージョスがあった。立憲主義の勝利とアルバロ・オブregon政権が誕生すると、大規模な土地分配が始まった。ラグーナ・ブスティロスの土地はとても肥沃です。中でも果物の栽培が盛んです。この地には多くの入植者が集まり、町が形成された。1950年代には工業化が進み、さらに成長が加速した。

この湖は魚影が濃く、アマチュアアングラーに喜ばれている。ここで釣れるのは、コイ、トラウトパーチ、マングローブスナッパーなどの人気種です。

SISA-Santa Isabel



Distance:	21,1 nm
Dist. from Dept.:	62,5 nm
Dist. to Dest.:	30,4 nm
True Course:	113°
Magnetic Course:	106°

鉄道は市街地を北東に走り、東へまっすぐ曲がって高原の山々を縫うように走る魅力的な地域です。サンタ・イザベルに着くまで、見失わないように気をつけなければならない。

サンタ・イザベルの町は、1668年にフランシスコ会により、この地域で最大の民族であったサンタ・イザベル・デ・タラフマレスという名で設立されました。サンタ・イザベルは、チワワ高原や砂漠にあったフランシスコ会系とシエラにあったイエズス会系の境界線に位置していた。サンタ・イザベルは、この地域の恵まれた気候と比較的静かな環境のおかげで、植民地時代からメキシコ独立戦争まで、この地域で最も繁栄した町の一つであり、主に農業に従事し、当時栄えていたチワワ市とクシフリアチ鉱山の間の中継地として、義務的にその人口を維持することができたのです。

ペドロ・デ・ヘスス・マルドナドという神父は、貧しい人々のニーズに熱心に取り組んでいたが、1937年にここで撲殺された。2000年、殉教者として列福された。

MMCU-Gen Div P A Roberto Fierro Vil



Distance:	30,4 nm
Dist. from Dept.:	92,9 nm
Dist. to Dest.:	0,0 nm
True Course:	45°
Magnetic Course:	37°

最後の数マイルを走れば、同名の州の州都に降り立つことができる。

この国際空港は、民間と軍事の両方で使用されています。メキシコシティをはじめ、メキシコの各主要都市やアメリカへもフライトが飛んでいます。

チワワとは、ナワトル語で「乾いた砂の場所」を意味する。1533年にアルバル・ヌニェス・カベサ・デ・バカがヨーロッパ人として初めてこの地に足を踏み入れ、1562年にはフランシスコ・デ・イバラが遠征し、ヌエバ・ビスカヤと名付けたのである。1709年にレアル・デ・サン・フランシスコ・デ・クエラーとして設立されたこの町は、銀、そして後に銅鉱石が埋蔵されていたことから繁栄した。メキシコの長期大統領ポルフィリオ・ディアスの時代には、驚異的な好景気を経験し、重要な商業・金融の中心地へと発展していった。メキシコ革命では、チワワは革命の中心地として、またパンチョ・ビラ率いるディビシオン・デル・ノルテの活動拠点として重要な役割を担った。そのため、1913年、1916年など、メキシコ連邦軍とビジャの革命軍との間で、街の支配をめぐる激しい戦闘が繰り返された。

チワワには、自動車産業や電気・医療工学のサプライヤーが進出しています。カッパーキャニオンを通過して海岸沿いのロスモチスに向かうチェペの出発点であるにもかかわらず、観光の役割はほとんどない。現在、約100万人がこの街に住んでいる。

無事、目的地に到着しましたね。おめでとうございます。

これからの活躍に期待します。Koschi。